

広域交付住民票交付請求書

この請求書は、住民基本台帳法第12条の4の規定に基づき、本市以外の住民基本台帳に記録されている方が、自己又は自己と同一の世帯に属する者に係る住民票の写しの交付を請求する場合に使用します。

羽曳野市長 様

請求日: 年 月 日

◆①から⑤の太枠内にご記入ください。該当する項目には □ に ✓ をしてください。

① 窓口に来られた方について

住 所											[電話() -]
フリガナ											
氏 名											
住民票コードがわからないときは、生年月日と性別をご記入ください。											
住民票コード											
生年月日	明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日						性別	男・女			

② 必要な証明について

<input type="checkbox"/> 住民票 (世帯全員が記載)	通	<input type="checkbox"/> 住民票 (世帯内の一部の方が記載)	通
--	---	--	---

※世帯内の一部を請求される方は、③もご記入ください。

③ 必要とする方について(必要な方の氏名をご記入ください。)

<input type="checkbox"/> 窓口に来られた方と同じ	

④ 記載内容について(必要な方はご記入ください。)

<input type="checkbox"/> 世帯主氏名及び世帯主との続柄	
外国籍の方のみ	<input type="checkbox"/> 国籍・地域
	<input type="checkbox"/> 在留カード等の番号
	<input type="checkbox"/> 第30条の45規定区分(※1)
	<input type="checkbox"/> 在留資格 <input type="checkbox"/> 在留期間等 <input type="checkbox"/> 在留期間等の満了の日

※1 「第30条45規定区分」とは、「中長期在留者」「特別永住者」「一時庇護許可者」「出生による経過滞在者」の区分のことです。

⑤ 個人番号の記載について(必要な方はご記入ください。)

<input type="checkbox"/> 個人番号を記載する	
※個人番号を記載した場合、提出先によっては受理されないことがありますので、請求にあたっては、必要性等を十分確認のうえ請求してください。	
[利用目的: _____]	

＜注意事項＞

1. 請求できるのは、自己又は自己と同一世帯に属する者に限ります。
2. 個人番号カードをお持ちでない方は、官公署が発行した免許証等(運転免許証、パスポートなど)で本人確認させていただきます。
3. 住民票コードの記載は原則省略となります。必要ときは、窓口係員にお申し付けください。使用目的など事情をお伺いしますが、請求をお断りする場合があります。
4. 日本国籍の方で本籍地・筆頭者が記載された住民票、消除された住民票(住民票の除票)、履歴の記載された住民票は交付できません。住所地の市町村へお問い合わせください。

◆ご不明な点があれば、市民課へお問い合わせください。

職員記載欄

本人確認書類	
A (1点)	免・旅・住・個・在留・障・職員()

通数	合 計

受付	作成	目検	交付